新潟県立中央病院　倫理委員会オプトアウト書式

①研究課題名	ICU での早期離床介入患者の入院期間および転帰に関与する因子の検討 多施設・観察研究および単施設解析
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者：当院ICUに入室し呼吸療法（IPPV/NIV/HFNC）を実施かつ早期離床介入を行った18歳以上の患者さまを対象といたします。 対象期間：倫理審査委員会承認日から2028年3月31日 リハビリテーション科　理学療法士　木賀　洋	
③概要	
本研究は、集中治療室（ICU）において呼吸療法および早期離床・リハビリテーション介入を受けた患者さまを対象に、入院期間や退院時の転帰に関連する因子を明らかにすることを目的としています。多施設共同の観察研究であり、あわせて当院における単施設での検討も行います。診療の過程で得られた情報を用いて解析を行い、集中治療後症候群（PICS）の予防やリハビリテーションの質向上に役立てることを目指しています。	
④申請番号	第　2602　号
⑤研究の目的・意義	ICU入室し早期離床介入を行った患者さまの入院期間および転帰に関係する因子を明らかにすることを目的としています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2029年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）	診療録から抽出された医療情報は、個人を特定できないように加工した上で解析いたします。また、研究グループ内で共有し、多施設にて解析を行います。なお、本研究には当院のデータを用いた単施設での検討も含まれます。研究成果は学会や専門誌等で発表される場合がありますが、個人が特定されることはありません。本研究への情報利用を希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。該当する患者さまの情報は研究対象から除外いたします。
⑧利用または提供する情報の項目	年齢・性別・BMI、基礎疾病情報や ICU 入室時の採血データ、ICU 退出時の身体機能評価項目、入院期間・転帰先などの診療録のデータを利用いたします。
⑨利用の範囲	済生会新潟県央基幹病院　リハビリテーション部　瀬崎学 新潟県立新発田病院　リハビリテーション科　眞田裕樹 魚沼基幹病院　リハビリテーション技術科　今井遼太 山梨大学医学部附属病院　リハビリテーション部　安藤佳希
⑩資料・情報の管理について責任を有する者	新潟県立中央病院　リハビリテーション科　理学療法士　木賀　洋
⑪お問い合わせ先	新潟県立中央病院　リハビリテーション科　理学療法士　木賀　洋